

2021年9月25日(土)  
13:00 開演 (12:00 開場)

十四世喜多六平太記念能楽堂  
主催 公益財団法人 十四世六平太記念財団  
協力 一般社団法人喜多流職分会

# 第50回 喜多流 青年能

経政 ● 金子龍晟  
紅葉狩 ● 谷友矩

## チケットご購入のご案内

一般前売券 3,500円(当日券 4,000円) / 学生前売券 2,000円(当日券 2,500円)

発売日: 2021年7月18日(日) 午前10時～

●全席 自由席

### ●チケット予約購入のご案内

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、  
キャッシュレス決済を推奨させていただきます。

●インターネット24時間対応 / 要事前登録(無料)  
喜多能楽堂ホームページ <http://kita-noh.com/>

### 【お受け取り・お支払い】

#### ①セブンイレブン

ご予約の際画面に表示された受付番号をレジにご提示の上チケットをお受け取りください。お支払いは現金またはクレジットカードをご利用いただけます。ご予約の際クレジットカードで先にお支払いを済ませていただくことも可能です。

#### ②窓口(喜多能楽堂事務局)

クレジットカードでお支払いの上(ホームページでのWeb決済)、ご予約の際画面に表示された受付番号を窓口にご提示の上チケットをお受け取りください。現金でのお支払いはできません。

#### ●電話予約

喜多能楽堂事務局 03-3491-8813  
午前10時～午後6時 / 休館日あり、営業時間短縮あり

### 【お受け取り・お支払い】

#### ①セブンイレブン

ご予約の際お伝えする番号をレジにご提示の上チケットをお受け取りください。お支払いは現金またはクレジットカードをご利用いただけます。

#### ②郵送

チケット代金と手数料を指定の銀行口座にお振込みください。  
入金確認後、簡易書留にてチケットをお届けいたします。

#### ③窓口(喜多能楽堂事務局)

ご予約の際お伝えした受付番号を窓口にご提示の上チケットをお受け取りください。お支払いは現金のみとなります。

※お受け取り・お支払い方法によって別途手数料がかかります。ご予約の際にご案内いたします。  
※ご予約いただいたチケットのキャンセル、変更はできません。

当能楽堂は、政府、公益社団法人全国公立文化施設協会などのガイドラインに基づき、感染拡大防止のための対策ガイドラインを定めています。なお、本ガイドラインの内容は、新型コロナウイルス感染症の地域における動向や専門家の意見などを踏まえ、必要に応じて適宜改定を行いものとさせていただきますので、ご来場の前には当能楽堂HPにてご確認ください。お客様におかれましても、ご自身の感染予防とともに周りのお客様にご配慮いただけますよう、何卒ご協力のほどお願い申し上げます。



●次回喜多流青年能予告  
2022年5月21日(土)  
13:00 開演

能 嵐山 ● 谷友矩  
能 猩々乱 ● 狩野祐一

### ●窓口

喜多能楽堂事務局 03-3491-8813

### 【お受け取り・お支払い】

お支払いは現金のみとなります。

●各同人でもチケットを受付しております。

### \*ご注意

- ・開演中の途中入場はお断りいたします。
- ・未就学児童のご入場はご遠慮ください。
- ・やむを得ない事情により出演者が変更になる場合がございます。
- ・許可なき写真・ビデオ撮影、及び録音はお断りいたします。
- ・客席での携帯電話やスマートフォンなど音や光の出る電子機器のご利用はお断りいたします。
- ・ロビー・見所での飲食はできません。感染症拡大防止のため、2階ラウンジでのご利用の制限をさせていただくことがあります。
- ・喜多能楽堂は全館禁煙です。屋外喫煙所をご利用ください。
- ・お席を離れる場合は貴重品、お手回り品にご注意ください。盗難・紛失についての責任は負いかねます。
- ・係員の指示に従っていただけない際には退場していただく場合がございます。

### 十四世喜多六平太記念能楽堂

〒141-0021 東京都品川区上大崎 4-6-9

TEL 03-3491-8813



JR線、東急目黒線、都営三田線、東京メトロ南北線ともに目黒駅下車、徒歩7分

\*当能楽堂には駐車場がございませんので、お車でのご来場はご遠慮願います

\*許可なき写真撮影・録音・録音等は固くお断りいたします

喜多流 青年能

番組

能

シテ・平経政の霊 金子龍晟

経政

ワキ・行慶 村瀬提

大鼓 原岡一之 小鼓 曾和伊喜夫 笛 藤田貴寛

後見 高林呻二 谷友矩

友枝雄太郎 粟谷充雄 高林昌司 金子敬一郎 佐藤陽 長島茂 狩野祐一 大島輝久

〈休憩二十分〉

狂言

宗論

シテ・浄土僧 高野和憲

アド・法華僧 中村修一 アド・宿屋 岡聡史

仕舞

山姥

友枝昭世

地謡 佐々木多門 友枝雄人 狩野了一 大島輝久

〈休憩十分〉

能

シテツレ・里女 友枝雄太郎 シテツレ・里女 狩野祐一 シテツレ・里女 高林昌司 後シテ・鬼女 前シテ・里女 谷友矩

紅葉狩

ワキ・平維茂 村瀬慧 ワキツレ・従者 矢野昌平

大鼓 柿原光博 小鼓 飯富孔明 太鼓 澤田晃良 笛 栗林祐輔

アイ・供女 中村修一 アイ・男山八幡の末社 内藤連

後見 粟谷浩之 佐藤陽

地謡 金子龍晟 塩津圭介 友枝真也 佐藤寛泰 友枝雄人 狩野了一 内田成信

附祝言

終了時刻 午後四時半過ぎ

経政

京都の仁和寺御室御所に仕える僧都の行慶は、守覚法親王から、一の谷の合戦で源氏に討たれた平経政の霊を慰めるために、弔いをするよう命じられる。経政は琵琶の名手であったことから守覚法親王に寵愛され、名器「青山」という琵琶を下賜されたが、西国落ちの前に「青山」を仁和寺に預け置いた。行慶はその琵琶を供え、管絃講をもって回向する。すると、その夜更けに経政の霊が現れるが、声のみ聞こえ姿が見えない。経政の霊は懐かしそうに「青山」を弾き、舞を舞う。しかし、しばらくすると修羅道の苦しみが襲い、灯火の中に姿を現す。自分の姿を恥ずかしく思った経政は灯火を吹き消して、暗闇の中に消えてゆくのであった。

紅葉狩

信濃国戸隠山に鹿狩に出かけた平維茂らは、侍女を連れて紅葉狩をしている美しい女性たちの一行に出会う。誘われるままに酒宴に加わり、いつしか酔って寝てしまう。(中人)すると、男山八幡の末社の神が現れて、夢うつつの維茂に太刀を授けて、先程会った女性たちは鬼神であると身の危険を知らせる。やがて、目を覚ました維茂は格闘の末、鬼を退治するのであった。